

# 全国みんとしよサミット2026

## 掛け合わせの可能性 ほっとするケアが生まれる場

2026年3月14日(土) 13:00~17:00  
調布市市民プラザあくろす3階ホール



調布市市民活動支援センター入口の本のあるスペース「えんがわ文庫」は、市民がお勧めの本を持ち寄ってつくる地域の居場所「みんなの図書館（みんとしよ）」の一つです。全国130館に広がったみんとしよは、本をきっかけに人が出会い、つながりやケアの関係を生み出してきました。福祉、子育て、まちづくり、教育など、さまざまな分野と掛け合わさることで、その可能性はさらに広がっています。

(参考) えんがわ文庫 <https://www.tcs.w.tvac.or.jp/koho/documents/fukushikouhou202404.pdf>

みんなの図書館（みんとしよ）ネットワーク <https://sancacu.org/>

本サミットでは、「掛け合わせの可能性 —ほっとするケアが生まれる場—」をテーマに、全国各地の実践者が調布に集い、それぞれの現場で生まれている取り組みや工夫を共有します。対話とリレープレゼンを通して、本をきっかけに人が出会う地域の居場所のこれからを一緒に考え、楽しく交流しましょう。

【会場】 調布市市民プラザあくろす 3階ホール（東京都調布市国領町2-5-15、京王線国領駅前）

13:00-13:20 開会挨拶、事務連絡、アイスブレイク

13:20-15:00 第1部：「みんとしよ：掛け合わせの可能性」〈ほっとするケアが生まれる場〉

### プレゼンテーション

起田 陽子(おきた ようこ) 「みんなの図書室ほんむすび」館長 (大阪市)

一級建築士/理学療法士/一級福祉住環境コーディネーター

### クロストーク

土肥潤也 (みんなの図書館さんかく/静岡県焼津市)

田沼尚美 (まちの図書館おさんぼ/八王子市)

田中まり子 (みんなの図書館とまり木/三鷹市、みんなの図書館ひだまり/山梨県)

司会：石井裕子 (みんとしよアンバサダー)

15:00-16:00 第2部：みんとしよリレープレゼン

16:00-17:00 みんとしよ交流会 司会：佐藤清江 (みんとしよアンバサダー、ひとハコ Base 館長/新潟市)

【申込はこちらから】 <https://sancacu.org/archives/765> (参加費 3,333 円)